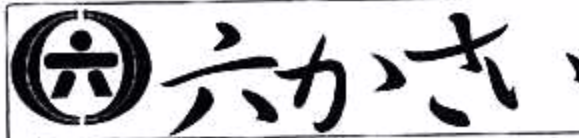


(関わり合い 認め合い 高め合う 六葛西の子)



平成23年9月13日(火)
No.25
江戸川区立第六葛西小学校
校長 伊藤 辰久

江戸川区西葛西4-5-1 電話(3688)0485・Fax(3688)0510
メールアドレス: kasai6s@EDOGAWAKU.ed.jp

秋の全国交通安全運動

スローガン **やさしさが 走るこの街 この道路**



区内で自転車による交通事故が急増しています。今年の上半期で交通事故の約半分(418件)が自転車によるもので子供の事故は97件となっています。

9月2日、ヤマト運輸の協力を得て、5年生が「交通安全教室」を実施しました。「車の死角」や「内輪差」など、車



と歩行者の関係について実際に運転席に乗りながら体験しました。運転席からは見えない「死角」があることや左折車の前輪より後輪が内側を運る危険を体験し、交通事故の恐ろしさを身をもって感じました。

21日から始まる「秋の全国交通安全運動」では、夕暮れ時や夜間時の交通事故の防止、特に歩行中だけでなく自転車による交通事故防止に重点が置かれます。外出時には、明るく目立つ服装や「反射材用品」を身につけ、車の運転手に「自分の存在をアピール」するなどご家庭でも子供たちが交通事故にあわない方策をこの機会に話し合ってください。

家庭学習は「学力向上」の大事なポイント

4月に引き続き「家庭学習の習慣化」をいっそう進めるため、9月5日～18日までを「強化週間」として重点的な取り組みを進めています。ご家庭でもご協力ください。

一昨年に実施した「家庭学習アンケート」では、「ほぼ毎日家庭学習に取り組んでい

る」との回答が、84%(前回より4%アップ)でした。

家庭学習の内容では、「宿題」が中心になっています。学習の時間では、3分の2の子供もが「30分～60分」「60分以上」というものでした。

江戸川区で実施した「家庭教育に関する実態調査」でも30分程度が主流です。「家庭学習の時間は〇時間」などという決めごとはありません。子どもの実態や状況に応じて考えれば良いわけです。「学年の数字×10分くらいを目途に」とよく言います。でもこれだと1年生は10分くらいになってしまいますから、せめて30分間くらいは最低でも欲しいですね。

また、家庭学習も時間を決めて毎日継続することが大切です。学校での学習の定着化や次の学習への準備・意欲化のためにも大事な要素になっています。「家庭学習の習慣化」の度合いが『学力向上』の要素にもなっています。そのためには、なんといっても大人が協力してあげることです。「やっておきなさい」では「やらなくても良い」と同じことになります。苦手意識があればなおさらです。楽しく学習できるための課題の工夫やアドバイスなどは、意欲的に取り組むための必要条件です。

江戸川区立小学校PTA連合協議会の「生活リズムを高める『親子の秘訣 五カ条』」では、『家庭での 学びの習慣 高まる学力』とうたっています。

「家庭での 学力強化週間」は、今週で終了しますが、「強化週間」で習慣化の道筋をつけたことをそれ日常の「家庭学習」の習慣化につなげていきたいものです。17日(土)の学校公開日には「生活リズム向上公開講座」を実施しますが、「家庭学習の習慣」も家庭での生活リズム向上の大事な柱です。

中学生の職場体験学習

チャレンジ・ザ・ドリーム (葛西中より)



さんと汗を流し、午後からは「すすすくスクール」のスタッフとして子供たちの遊びを見守る活動に従事しました。

11月は西葛西中の2年生が本校で職場体験活動をするようになっていきます。

江戸川区の中学2年生は、1週間の日程で、職場体験学習として様々な事業所や商店、会社などで仕事の体験活動をするようになっていきます。

9月5日～9日までの5日間、葛西中学校の2年生6名が本校で「チャレンジ・ザ・ドリーム」を行いました。

用務主事さんに指導してもらい、主事



